抗ニ依リテ頗ル異ナルモノデアルカラ其ノ標準ヲ決定スルハ困難ノヤウニ思ハレルノデアルト論ジテナル。著者ハ更ラニ實際問題ニアタツテ論及シ數百ノ局部乃至全部床義齒ヲ裝置セル類例ニ依リテ如何ナル程度ニ不平衡ナル咬合關係ガ齒槽ノ吸收或ハ軟組織ニ影響ヲ及スカヲ論ジ且ツ其ノ變化ノ程度ニ依リテハ甚シク義齒ノ維持ヲ危クスルモノデアルト述べテナル。著者ノ最モ力説スル所ハ義齒ノ咬合關係ガ不平衡ナル場合ニ起ル所ノ障害デアツテ齒槽ノ異常ナル吸收ニ依リテ顔貌ニ甚シキ醜形ヲ與ヘ次デ此レ等ノ症狀ト共ニ慨シテ軟組織ニ「灼熱ノ感」或ハ Rubber sore mouthヲ惹起スルニ至ルモノデアアル。此レ等ノ症狀モ一度ビ義齒ノ咬合關係ヲ正常ナルモノニ改造スレバ直チニ消退スルモノデアアル。最後ニ著者ハ義齒ヲ裝置セル間ハ絶エズ平衡ヲ保テル咬合關係ヲ保持スルヤウニ努メナケレバナライノデアツテ此ノ點ヲ患者ニモヨク説明シ時日義齒裝置後ト雖モ診査ノタメニ術者ヲ訪問セシメ必要ニ應ジテ義齒ノ調節乃至ハ改造ヲ行ハナケレバナライナイト論ジテナル。

第一乳臼齒早期喪失ニヨル間隙ノ簡易ナル

維持裝置

A simple space retainer in early loss of first deciduous Molar, by Docent Dr. Phil. Guttorm Toverud, Oslo, Norway. June 1929, The Dental Cosmos.

抄 錄

種々ナル原因ニヨリ、乳臼齒ヲ早期ニ喪失セル場合、其ノ儘ニ放置スル時ハ、第一大臼齒ガ、近心ニ移動シ來リ、爲メニ萌出スベキ小臼齒ハ其ノ場所ヲ失ヒ、其ノ結果、齒列ノ不正ヲ來ス場合ガ考ヘラレル。之レガ爲メニ乳臼齒ヲ早期ニ喪失セル場合ニハ何等カ人工的裝置ヲ施シ、喪失後ノ間隙ヲ或ル一定ノ時期マデ、其ノ儘ニ維持セシメ置クヲ要ス。其ノ裝置トシテ、從來用ヒラレテ居ルモノハ數種アルガ、何レモ満足ナ條件ヲ具備シテ居ラス。裝置トシテ必要ナル條件ヲ擧グレバ

一、裝置ニヨリ、兩隣接齒牙ノ近心、或ハ遠心移動ヲ防ギ、而カモ正常ナ咀嚼壓ニ堪フルダケノ充分ナモノデナケレバナラス。

二、裝置ヲ施シタル爲メ、齒根ニ異常ナ吸收ヲ起シ、或ハ齒牙周圍ノ軟組織ヲ刺戟スルガ如キモノデアツテハナラス。

三、裝置、及ビ裝置ノ施サレタ齒牙ガ容易ニ清淨ニ保タレル事。

四、一般的ニ使用サレル様ニ價格ノ低廉、製作ノ容易ナルヲ要ス。著者ハ右ノ條件ヲ具備スル様ナ裝置ヲ記載シテ居ル。

圖ノ如ク、第一乳臼齒早期喪失ノ場合ハ、乳犬齒ニ帶環ヲ作り、

其ノ遠心側ノ半圓線ヲ鑢著シ、其ノ末端ハ、第二乳白齒ノ近心側ニ、豫メ形成セル、第二級窩洞ニ適合スル如ク作ラレル。

方法

一、犬齒ノ遠心面ハ其ノ突面部ヲ出來ルダケ平ニスル。第二乳白齒ノ近心窩洞ハ、出來ルダケ深ク形成スル。次ニ該部ノ印象ヲ探得シ、模型ヲ作ル(模型ハ「ブラストン」或ハ「スペンスメタル」ヲ可トス)。

二、「一二」カラットノ三番ノ金板ヲ、二或ハ三「ミリメーター」ノ幅ニ切り、模型上ニ於テ犬齒ニ卷キ付ケル。此ノ際帶環ノ下緣ハ齒齦ニ接觸セヌ様ニスル。

三、帶環ノ遠心部ニ、半圓線(1.55×0.75 m.m.)ヲ鑢著シ、其ノ末端ハ幾分扁平トシ、第三乳白齒ノ窩洞ヘ、二或ハ三「ミリメーター」位入ル様ニスル。

四、裝著時ハ犬齒ノ帶環ヲ「セメント」スルト共ニ白齒ノ窩洞ハ、「アマルガム」ヲ以テ、半圓線ノ末端ト共ニ充填スル。此ノ際「アマルガム」ノ半圓線ヲ蔽フ部分ノ厚サハ、少クモ、一「ミリメーター」以上ナケレバナラヌ。

矯正科

矯正手術ニ關係アル齒根膜疾患ノ生物學的

考察

The biologic aspects of periodontal disease as related to Orthodontic Regulation. By W. M. Reppeto, I. Jour. of Orth. June 1929.

齒根膜疾患ハ齒齦組織齒槽突起及ビ齒根膜ノ何レカノ正常ナラザル狀態ニ基因シテ誘發セラルモノデアツテ且ツ各々ノ組織ハ各個人ニ依リテ特有ノ差異ヲ示シテタルカラ一般ニ齒根膜疾患ハ非常ニ複雑ナル機轉ニ依リテ起ルモノデアルト論ジ更ラニ進ンデゴツトリープ、オルベン、其ノ他ノ諸氏ニ依リテ近時頗ル議論ノ焦點トナレル齒牙萌出ノ機轉ニ關シテ詳述シ猶ホ珐瑯器官發育ノ經路ヲ説キ更ラニ(cuticula dentis)珐瑯上皮ト齒根膜疾患トノ關係ヲ詳細ニ説述シテタル。殊ニ著者ハ齒齦組織齒根膜組織及ビ齒槽突起ノ關係ハ全テ此ノ上皮ノ附著部位ニ依リテ決定セラル、モノデアルト稱シテタル。故ニモシモ此ノ上皮ガ齒根ニ沿ヒテ齒根端ニ向ヒ發育スル時ハ齒根膜纖維モ一定ノ變化ヲ受ケ其ノ一部ヲ消失スルニ至リ次デ之レニ關係アル齒槽突起ノ吸收ヲモ誘起スルニ至ル。而シテ此ノ上皮組織ノ齒根端ニ向フ發育ハ種々ナル原因ニ依リテ其ノ組織ノ生活力が低下シタル場合ニ起ルモノデアアル。其ノ他矯正手術ニ際シ最モ抵抗ノ強大デアルト考ヘラル、齒槽突起モ